

未来に向かって
橋をかけよう

Building a bridge to the future



交流・観光事業 の推進

【交流事業の推進】

着々と進む磐越自動車道の4車線化、トライアングル・ハイウェイの建設等の広域高速交通体系の整備と共に、小野町の豊かな自然と生活文化、歴史、イベントなどの交流素材を生かし、交流事業の展開を積極的に図ります。

具体的には、平成10年度に設立された「ふるさと小野町会」を通じての交流や一般廃棄物最終処分場への搬出自治体を始めとする首都圏都市との交流、磐越自動車道沿線自治体等との各種交流事業を積極的に展開し、農林業を始めとする他産業の振興など、経済・文化面での地域活性化を図ります。

また、国際化時代に対応する国際性豊かなまちづくりを行うために、国際交流をより一層推進します。

さらに、公園緑地等の整備を行い、世代間交流の場やコミュニティの場を確保し、子供から高齢者までの世代を越えた交流の推進や町内住民のコミュニティ意識を育み、ふれあいのまちづくりを推進します。

【観光事業の推進】

週休2日制の普及や生活水準の向上により、観光ニーズが変化してきており、良好な自然景観や歴史、文化とのふれあいを求める体験志向が一層高まってきています。このため、既存観光施設の整備拡充と新たな観光資源の開拓、観光サービスの向上に努めながら、単なる観光ではなく、体験・滞在・交流型観光事業の推進を図ります。

また、高速交通体系の確立に合わせ、周辺市町村との連携を強化し、広域観光ネットワークづくりを行います。

【交流・観光事業推進体制の整備】

交流・観光施設の拡充と高度利用による受入れ体制の整備を実施するとともに、農村体験型交流へのボランティアの参画など、町民意識の高揚を図りながら、住民と行政が一体となって事業推進体制の整備を行います。

ふれあいの まちづくり

「交流」は21世紀の重要なカギです。人と人とのふれあい、町や村とのふれあい、歴史や伝統、文化とのふれあい、自然や環境とのふれあい。小野町は様々な交流を行い、ふれあいのまちづくりを推進しています。

Creating a sociable town

Interaction is the keyword of the 21st century. Interaction between people, between town and village, with history, tradition and culture, with nature and the environment. Ono is conducting a variety of social events as it aims to create a town where the people can live in harmony.

